

# みんなのなりた

NO. 95 2019年5月1日

発行／成田市議会  
編集／成田市議会広報広聴委員会  
〒286-8585 成田市花崎町760  
Tel 0476-20-1570(直通)  
Fax 0476-24-0336

平成 31 年 3 月定例会



## 主な内容

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 2 3月定例会ハイライト    | 7 議案と審議結果一覧             |
| 3 常任委員会審査レポート   | 8 一般質問                  |
| 4 予算特別委員会審査レポート | 15 市議会フォーカス「高校生との意見交換会」 |
| 6 特別委員会審査レポート   | 16 平成30年度の行政視察          |

### 「高校生との意見交換会」

3月25日に市内の高校に通う高校生24名と意見交換会を行いました。緊張の表情からスタートしましたが、すぐに緊張も解け、和やかな雰囲気の中、活発な意見が交わされました。⇒詳しくは15ページ

# 成田市議会からのメッセージ

定例会審議から、くらしにかかわる可決議案、報告などをピックアップします

## 3月定例会ハイライト 新年度予算議案を含む36議案を可決

### 新年度当初予算や国民健康保険税条例の一部改正など

平成31年3月定例会は、2月8日に招集され3月7日まで28日間の会期で開催しました。定例会の初日には、33議案が上程されました。

2月14日には、新年度予算を審査する予算特別委員会を新たに設置しました。

一般質問は、2月14日から4日間、各会派の代表質問と個人質問で19人の議員が登壇して行い、2月20日からは各常任委員会、特別委員会が開かれました。

最終日には、議案33件と追加議案3件を原案どおり可決し、また、請願1件を不採択とし、閉会しました。

【3月定例会の日程】

月 日	内 容
2月 8日(金)	本会議(開会、会期の決定、全議案一括上程)
14日(木)	本会議(代表質問)、予算特別委員会
15日(金)	本会議(一般質問)
18日(月)	本会議(一般質問)
19日(火)	本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)
20日(水)	建設水道常任委員会
21日(木)	空港対策特別委員会、教育民生常任委員会
22日(金)	新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会、経済環境常任委員会
25日(月)	総務常任委員会
26日(火)	予算特別委員会
27日(水)	予算特別委員会
28日(木)	予算特別委員会
3月 7日(木)	本会議(会議録署名議員指名、議案・請願審議、閉会)



健康

### 風疹の抗体検査等を実施

風疹の患者数が急増していることから、感染の拡大を防止するため、抗体保有率の低い40歳から57歳の男性<sup>(注1)</sup>を対象に、抗体検査等を実施します。

(注1)対象者…生年月日が昭和37年4月2日から昭和54年4月1日

全国初

子育て

### 小規模保育事業の対象年齢が拡大されます



0歳児から2歳児を対象としている小規模保育事業について、国家戦略特別区域制度を活用して対象年齢を拡大し、全国で初めて3歳児から5歳児も受け入れを可能とするものです。

# 委員会審査レポート



※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 総務常任委員会

### 職員定数条例の一部改正、火災予防条例の一部改正

議案7件をいずれも可決し、請願1件を不採択としました。所管事務について6件の報告を受けました。

待機児童解消のため、保育士の採用者数の増加に加え、今後も空港の機能強化や卸売市場の輸出拠点化など新たな事業の実施も予定されていることから、必要な業務量に応じた職員数の見直しを行い、市長事務部局の職員の定数を現行の850人から900人に増員します。

宿泊施設や福祉施設、飲食店等の防火対象物に設置が義務付けられている自動火災報知設備やスプリンクラー設備、屋内消火栓設備が未設置の重大な違反のある防火対象物について、その法令違反の内容を利用者に事前に公表し、防火安全に対する認識を高め、火災被害の軽減を図ります。また、防火対象物の関係者へは防火安全体制の確立を促進するため、公表する旨を通知し、法令違反が認められた場合には、防火対象物の名称、所在地および違反内容をホームページへ掲載します。



屋内消火栓設備

## 経済環境常任委員会

### 森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定、文化芸術推進基本計画の策定

議案1件を可決しました。所管事務について4件の報告を受けました。

森林資源が持つ温室効果ガス排出削減や災害防止機能の保全に向け、新たな森林整備やその促進に柔軟に活用できる財源として、森林環境譲与税が新たに創設される予定です。間伐<sup>(注2)</sup>、人材育成や担い手の確保、木材利用の普及啓発等の森林整備とその促進に関する事業など、将来的に実施を予定する事業の財源とする新たな基金として、森林環境整備基金が設置され、適正な管理や処分が行われます。

文化芸術を活用した魅力を発信し、地域振興、観光・産業振興、国際交流などとの連携を視野に入れた、今後の文化芸術振興施策を総合的かつ計画的に推進するための文化芸術推進基本計画を策定しました。

(注2) 間伐…森林が茂りすぎのを防ぐため、木を切ってまばらにすること。

## 教育民生常任委員会

### 視聴覚ライブラリーの設置及び管理に関する条例の廃止、国民健康保険税条例の一部改正

議案7件をいずれも可決しました。所管事務について4件の報告を受けました。

インターネットなどが普及したことにより、主な利用先であった学校などが、視聴覚サービスセンターで教材を借りずに、それぞれで用意することが可能となったことなどから利用率が低下したため、視聴覚ライブラリーが廃止されます。

国民健康保険税条例の一部改正により、課税限度額が引き上げられます。課税限度額である93万円の負担となる世帯が324世帯、これまでの課税限度額である89万円から93万円未満の負担となる世帯が37世帯で、合計で361世帯に影響があると試算しています。

## 建設水道常任委員会

### 大谷津運動公園野球場改修工事・スコアボード新設工事請負契約、都市計画道路ニュータウン中央線と北千葉道路一部区間の開通

議案11件をいずれも可決しました。所管事務について6件の報告を受けました。

竣工から47年が経過した大谷津運動公園野球場の老朽化の改善を図るため、多目的トイレの設置や観覧席椅子の全面更新を行う改修工事のほか、スコアボードを電光掲示板として新設し、2020年3月からの再開を予定しています。

ニュータウン中央線は、成田ニュータウンを4車線で南北に縦断する全長5,440メートルの都市計画道路で、3月2日に成田北高校協の交差点から主要地方道成田安食線<sup>あじき</sup>バイパスまでの約900メートルの区間が開通し、これによりニュータウン中央線は全ての整備が完了しました。また、北千葉道路の船形地先から押畑地先の国道408号に接続するまでの、約3.8キロメートルが3月3日に開通しました。両路線の開通により、新たな道路ネットワークが形成され、県北西地域へのアクセスが向上し、相互交流による地域の活性化や救急医療、防災機能の強化などが期待されます。



開通した都市計画道路ニュータウン中央線



# 委員会審

予算特別

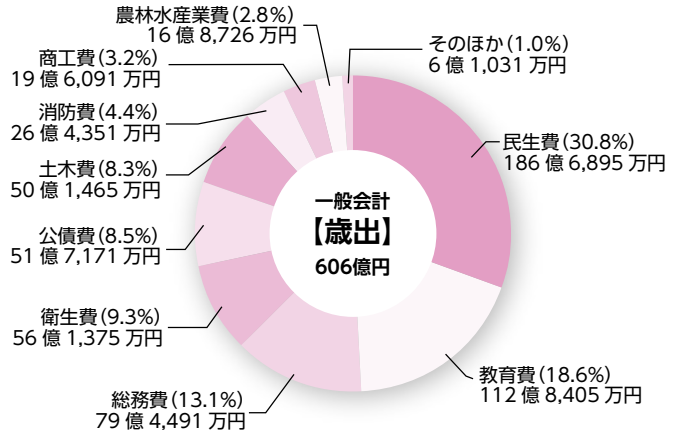
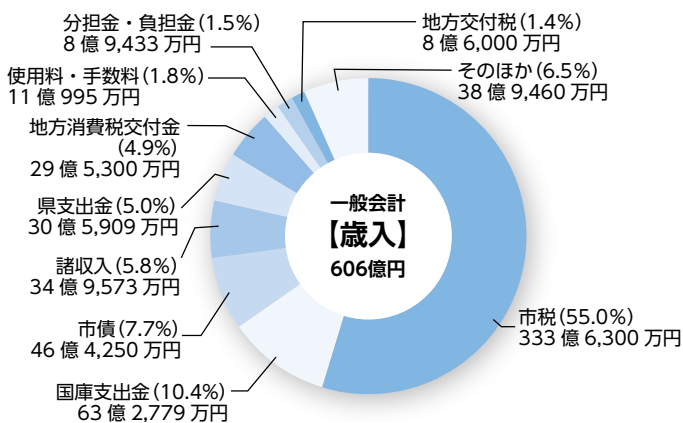
## 平成31年度当初予算関係9議案を可決

3月定例会では、平成31年度予算関係9議案を審査するための予算特別委員会(委員12人)が2月14日に設置され、26日から28日までの3日間にわたり審査を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

委員長	神崎 勝
副委員長	飯島 照明

委員	鬼澤 雅弘	一山 貴志	小山 昭	湯浅 雅明	鶴澤 治
	秋山 忍	水上 幸彦	海保 茂喜	村嶋 照等	石渡 孝春

## 一般会計



### 一般会計【歳入】 主な内訳

平成31年度一般会計の歳入の当初予算額は606億円で、前年度と比較して16億円(2.7%)の増額です。市税の合計は、333億6,300万2,000円で、前年度と比較して8億6,182万8,000円の増となります。市民税は、合計で116億7,083万4,000円、前年度と比較して3億4,447万9,000円の増となります。個人市民税は納税義務者数の増加、法人市民税は企業収益の増加などによる増収を見込んでいます。固定資産税は、合計199億8,359万円で、前年度と比較して3億9,062万1,000円の増となります。土地では空港用地の一部の用途変更、家屋では新增築分の増加、償却資産では設備投資の増加などによる増収を見込んでいます。

### 一般会計【歳出】 主な事業

ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業(1億1,145万1,000円)、中郷ふるさと交流館管理運営事業(2,028万4,000円)、JR成田駅西口市有地活用推進事業(1,000万円)、国家戦略特区推進事業(2,246万9,000円)、航空機騒音地域補助事業(1億7,043万円)、障害者地域生活支援事業(8億2,130万4,000円)、地域型保育給付事業(3億2,272万円)、私立保育園施設整備費補助事業(2億3,718万6,000円)、結核・がん検診事業(1億4,671万8,000円)、母子保健事業(1億6,315万5,000円)、強い農業づくり支援対策事業(2億4,201万8,000円)、観光PR事業(3,258万円)、公共交通計画策定事業(634万5,000円)、吉倉地区周辺まちづくり事業(1,250万円)、中学校特別教室空調設備整備事業(1,031万3,000円)。

## 平成31年度予算額

一般会計			606億円
特別会計	国民健康保険	事業勘定	132億5,975万円
		施設勘定	1億3,147万円
	公設地方卸売市場	52億5,275万円	
	介護保険	75億6,811万円	
	農業集落排水事業	2億423万円	
	後期高齢者医療	11億1,598万円	
	小計	275億3,229万円	

地方公営企業会計	水道事業	47億5,730万円
	簡易水道事業	5億1,246万円
	下水道事業	48億3,399万円
	小計	101億375万円
合計	982億3,604万円	

※1万円未満を四捨五入した数値となります。

# 査レポート

※本会議で委員会に付託された  
主な議案と審査内容の一部を  
要約して紹介します。

当初予算を  
Check!

## 委員会



2/19 本会議

予算特別委員会へ

議案を付託

2/26、27、28 予算特別委員会

議案の説明



質疑



委員がした **193** の質疑のうち 主なもの

### 歳入

**Q** 10月の消費税率の引き上げに伴う、新年度予算への増収分は含まれるのか。また、市への配分時期と配分率は。

**A** 新年度の地方消費税交付金には、消費税率の引き上げに伴う増額分は含まれておらず、配分は2020年度からとなる。配分率は、消費税が6.3%から7.8%に、地方消費税が1.7%から2.2%に増加し、地方消費税2.2%の半分が千葉県から市町村に交付金として配分される。

### 総務費

**Q** JR成田駅西口市有地活用推進事業の内容と効果は。

**A** 新年度に行う基本調査は、市有地の状況や課題などを整理するとともに、市民ニーズや市場性、求められる都市機能の検証などをするものである。駅前に求められる都市機能やにぎわいの創出を図るとともに、駅周辺のバリアフリー化を推進し、市民の安全性や利便性の向上を図る効果がある。

### 民生費

**Q** 私立保育園施設整備費補助事業の内容と実施により期待される効果は。

**A** 民間保育施設の設置支援として、2020年4月に開園予定の3園の整備に係る費用の一部を補助するものである。定員の合計は195人で、待機児童の解消に大きく前進する効果があると考えている。

### 土木費

**Q** 街路灯を3年間かけてLED化することのだが、電気料金の縮減と地球温暖化対策がどの程度進むのか。

**A** 電気料金については65%程度の縮減が見込まれ、二酸化炭素の排出量については55%程度の削減が見込まれる。

### 教育費

**Q** 旧滑河小学校の校舎を文化財の保存展示施設として整備することのだが、下総歴史民俗資料館との連携は。

**A** 埋蔵文化財等の資料を集約して収蔵し、下総歴史民俗資料館と連携し、収蔵資料を活用した歴史見学会や体験学習会、展示室を活用した企画展などを開催し、広く歴史・文化を知っていただく場にしたいと考えている。

討論・採決

可決

3/7 本会議

採決

可決

委員長報告・討論





# 委員会審査レポート

※本会議で委員会に付託された主な議案と審査内容の概要および報告された内容の一部を要約して紹介します。

## 空港対策特別委員会

### 成田空港に関する四者協議会、最終報告

#### ●成田空港のさらなる機能強化に係る説明会等の状況

平成30年12月の委員会以降の説明会等では、落下物問題への真剣な取り組み、内窓設置対象範囲の第1種区域までの拡大、集落分断の解消、機能強化に係る全体的なスケジュールの提示などの要望等がありました。

#### ●成田空港に関する四者協議会

落下物対策について、国は落下物対策総合パッケージを策定して取り組みを進め、落下物防止対策基準を制定・公布し、今後もさらなる追加対策の検討等が進められます。また、オリンピック・パラリンピックを万全な態勢で迎え、激化する空港間競争を勝ち抜くため、2019年冬ダイヤからA滑走路の夜間飛行制限の変更を実施する必要があるとのことでした。成田財特法について、新たに用水施設の改築を対象事業に加え、法律の有効期限を10年間延長する内容の法案が今通常国会に提出されました。

#### ●その他

成田空港の離着陸制限（カーフェュー）の弾力的運用（平成29年度）の検証結果などについて報告がありました。

#### ●最終報告

当委員会は、設置以来4年間、空港に関する諸課題についての調査・研究等を行ってきました。特筆すべきものとしては、「成田空港のさらなる機能強化」が挙げられます。成田空港のさらなる機能強化については、「3本目の滑走路の新設」、「B滑走路の延伸」、「夜間飛行制限の緩和」とそれに伴う環境対策、地域振興策が提案され、二度にわたる修正を経て、平成30年3月13日に合意がなされました。この間、当委員会としても、開催した全ての委員会において、この件を議題として取り上げ、さまざまな説明や報告を受ける中で、活発に議論し、意見や要望を伝えるとともに、提言等を行ってきました。オリンピック・パラリンピック、さらにはその先を見据え、今後、成田空港ではさらなる機能強化が進められますが、成田空港、そして成田市の発展は、騒音地域住民の受忍と理解のもとで、初めて成り立つものです。当委員会は今定例会で一区切りとなりますが、これまで以上に騒音地域住民の生活環境の向上や地域の振興を図るための努力が必要です。

## 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

### 補正予算を可決、卸売市場の再整備、輸出拠点化促進事業、最終報告

議案1件を可決し、2件の報告を受けました。

#### ●平成30年度特別会計補正予算

国の補正予算において、国産農産物等の輸出拡大に必要なコールドチェーン対応の卸売市場施設等の整備を支援するための予算が計上されたことに伴い、継続費の総額は変わらずに、事業費の年割額を組み替えました。

#### ●本体棟新築工事の入札中止（3回目）

これまでの入札から条件等を変更し、1月に3回目の入札公告を行いました。入札参加資格審査申請がなかったため、2月15日に入札を中止しました。

#### ●輸出拠点化促進事業として補助制度の創設

食品輸出に係る展示商談会への出展費用などの販路開拓事業や生鮮食料品等の物流効率化に向けた試験輸出などの物流効率化事業と輸出促進に要する経費を対象として、市場からの生鮮食料品等の輸出の促進を図ることを目的に、新たな補助制度を創設します。

#### ●その他

施設整備の進捗状況などについて報告がありました。

#### ●最終報告

当委員会は、新市場の整備や輸出拠点化事業の推進に当たり諸課題を検討・調査するため、平成29年12月定例会において設置され、約1年3カ月の間に委員会を11回、協議会を5回開催しました。この間、市場を訪問し場内事業者の代表者との懇談会や、新市場移転に関するヒアリングを実施するなど、その課題や要望等の把握に努めました。また、農林水産省と千葉県を訪問して、財政面を含めた多様な支援を求める要望活動も実施しました。

場内事業者の声を反映した取り組みとして、施設使用料の激変緩和措置の設定や設備投資・引っ越し費用への補助を行う移転支援策の実施のほか、国からの補助金についても、事業当初の12億8千万円から約23億円へと増額され、市の財政負担の軽減が図られました。

新市場の整備および輸出の拠点化は、周辺地域の物流産業や輸出ビジネスの発展と地域農業の振興に寄与するとともに、新たな観光拠点とし地域経済の活性化にも貢献することが期待されることから、引続き事業者と市民の声を把握し、施設整備および市場運営に反映するよう求めます。

# 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対

議案番号	件名 (件名は一部省略しています)	議決結果	政友クラブ							豪政会			公明党	リベラル	新風成田	共産党	志政会	虹											
			神崎勝	雨宮真吾	湯浅雅明	小澤孝一	秋山忍	荒木博	村嶋照等	石渡孝春	宇都宮高明	海保貞夫	飯島照明	小山昭	神崎利一	上田信博	青野勝行	一山貴志	水上幸彦	大倉富重雄	海保茂喜	伊藤竹夫	油田清	鳥海直樹	星野慎太郎	鬼澤雅弘	荒川さくら	鶴澤治	福島浩一
◆議案																													
1	成田市職員定数条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	学校教育法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	成田市森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の一部の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	成田市視聴覚ライブラリーの設置及び管理に関する条例廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	国家戦略特別区域における国家戦略特別区域小規模保育事業に係る計画の認定に伴う関係条例の整備に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	成田市国民健康保険税条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	成田市集会施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	成田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	成田市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者の資格に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	成田市火災予防条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	大谷津運動公園野球場改修工事(建築工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	大谷津運動公園野球場スコアボード新設工事(電気設備工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	中台運動公園水泳プール・管理棟他建替え工事(建築工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	中台運動公園水泳プール・管理棟他建替え工事(機械設備工事)請負契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	市道路線の廃止(加良部一丁目緑線2号線外84路線)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	市道路線の認定(中台加良部自転車歩行者専用道路線外25路線)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	平成30年度成田市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	平成30年度成田市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	平成30年度成田市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	平成30年度成田市公設地方卸売市場特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	平成30年度成田市介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	平成30年度成田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	平成30年度成田市水道事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	平成31年度成田市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	平成31年度成田市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	平成31年度成田市公設地方卸売市場特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	平成31年度成田市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	平成31年度成田市農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	平成31年度成田市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	平成31年度成田市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	平成31年度成田市簡易水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	平成31年度成田市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	平成30年度成田市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	平成30年度成田市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	平成31年度成田市一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
◆請願																													
1	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長(伊藤竹夫)は採決に加わりません。※党派名の略称は次のとおり リベラル=リベラル成田、共産党=日本共産党、虹=虹と緑

ここが知りたい！

# 一般質問

市政に関する一般質問は、2月14日から4日間行われ、19人の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約して掲載しています。

※一般質問とは議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。



## 代表質問

代表質問は、新年度に向けた「施政方針」などに対し、所属議員数3人以上の会派の代表が行う質問です。

## 財政健全化に向けた将来展望は

1

**問** 今後の財政について、歳出は扶助費の増加抑制の努力を行いながら、魅力ある地域づくりに向けためりのある予算配分を行い、歳入は人口の流入促進など税収の増加努力を強化することや、成果に応じて弾力的に施策・事業の見直しを行うことが求められる。財政のさらなる健全化に向けた将来展望について見解は。

進すべく、行政評価による施策や事務事業の見直しを行うとともに、成田市行政改革推進計画の措置事項を確実に実践することにより、新たな財源の確保や、より一層の経費削減を図り、健全で計画的な行財政運営を行っていく。

リベラル成田  
海保茂喜 議員



**答** 将来都市像の実現に向けて、若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり、医療・福祉の充実したまちづくり、空港と共に発展するまちづくりの3つの方向性に基づく施策を推

### その他の質問

- ◆成田空港のさらなる機能強化がもたらす光と影は
- ◆卸売市場の移転再整備事業への期待と不安は
- ◆市民に見える国家戦略特区推進事業の恩恵は

## 2 バス停留所にベンチと上屋の設置を

**問** JR成田駅西口駅前広場バス停留所へのベンチの設置については、バス運行会社と協議を進めるとのことであったが、現在の状況は。また、民間路線バスの駅前以外のバス停留所に、ベンチと上屋を設置してほしいとの声が市民からあるが、見解を伺う。

込まれることから、広告事業などを活用したバス停留所整備の先進事例を調査し、バス運行会社と協議していく。

新風成田

星野慎太郎 議員

**答** JR成田駅西口駅前広場バス停留所へのベンチの設置については、バス運行会社と協議が調い、乗降場近くの2カ所に、もたれ型サポートベンチを現在施工中である。駅前以外の民間路線バスの停留所にベンチと上屋を設置することは、高齢者などの利便性の向上が見



JR成田駅西口に設置されたベンチ

### その他の質問

- ◆子育て世代への今後の支援は
- ◆なりたいきいき百歳体操へ支援を
- ◆自動車運転免許証をより返納しやすい状況に



# 3 空港圏のアクセス整備を

政友クラブ

雨宮真吾議員



**問** 成田空港のポテンシャルを最大限に発揮するためには、空港周辺のインフラ整備も大きな課題となり、特に首都圏の国際競争力の強化に資する鉄道ネットワークのプロジェクトとして位置付けられた都心直結線構想は、優先順位が高い。協議会設置を要請するなど具体的な議論に向けて取り組むべきではないか。併せて、成田スカイアクセス線とJR線が併設されている単線区間の複線化と、圏央道や北千葉道路と国道295号への接続など、空港周辺ネットワークの展開について伺う。

**答** 都心直結線は、成田空港の国際競争力強化と成田空港利用者の利便性向上にもつながるもので、今後の成田市の発展に寄与すると認識している。千葉県は、国と東京都との3者協議の場を設けるよう働きかけるとのことなので、動向を注視していく。成田スカイアクセス線とJR線が併設されている単線区間の複線化は、今後、鉄道事業者などが輸送力増強に関して検討していくと思われるので、連携を密にし、情報の収集と共有に努める。空港周辺ネットワークについては、成田市幹線道路網整備計画の見直しを行い、計画的な整備に努めていく。

# 成田空港のさらなる機能強化に関する動向と市の姿勢は

# 4

**問** 平成30年3月の四者協議会の合意を受けて、平成31年10月末からA滑走路発着時間の延長が実施される見通しだが、騒音下住民の方々の理解と協力なくして実現は難しく、落下物対策も避けて通ることはできない。騒音対策と落下物対策をさらに推し進める必要があると思う。成田空港のさらなる機能強化の最近の動向と成田市の姿勢を伺う。

を2019年冬ダイヤからとしたいとの提案がされた。空港周辺住民の生活環境の保全と騒音対策の充実について引き続き検討を行うことを要望した上で、2019年冬ダイヤからの実施に同意した。訪日外国人旅行者の増加など、国を挙げた取り組みにも積極的に協力していきたい。一方で、騒音影響を受ける地域には課題と強い要望があることから、今後も解決に向け、関係機関と連携を図りながら全力で取り組んでいく。

豪政会

上田信博議員



**答** 平成30年3月の四者協議会の確認書では2020年東京オリンピック・パラリンピック開催までにA滑走路における夜間飛行制限を変更することが示され、その後、実施時期

### その他の質問

- ◆卸売市場の移転再整備事業
- ◆花の回廊事業

# 5 消費税率引き上げへの対応と市財政への影響は

公明党

水上幸彦議員



**問** 10月に消費税率の引き上げが予定されているが、その対応と市財政への影響や、財政健全化に向けた取り組みについて伺う。

**答** 国は、税率改正に合わせ幼児教育・保育の無償化およびプレミアム付商品券の発行を予定しており、制度の詳細が明らかになり次第、適切に対応していく。市財政への影響としては、歳入では、法人市民税、自動車取得税交付金等が減額となるが、地方消費税交付金等で増額となるほか、環境性能割交付金の創設による増収を見込んでいる。歳出では、物件費・維持補修費などの課税対象経費に係る消費税率

引き上げ分のほか、幼児教育・保育の無償化に伴う扶助費の増加を見込んでおり、歳入歳出を合わせると、約2億円の歳出超過と推計している。社会保障費などの義務的経費は増加傾向にあるため、行政評価により施策や事務事業の見直しを行い、新たな財源の確保や経費削減を図り、健全で計画的な行財政運営を行っていく。

### その他の質問

- ◆[NARITAみらいプラン]基本構想6つの基本方向
- ◆所得による学習機会の提供の格差対策

6

成田空港周辺開発としての施設整備を

青野勝行議員

**問** NARITAみらいプランでは、記載されている項目の早期実現に向けて取り組むとされている。成田空港周辺開発において、国際医療福祉大学付属病院の開院や成田市場の輸出拠点化などにより、市内に国際会議場や国際展示場の施設整備が必要と考えるが、見解を伺う。

**答** 国際会議場などの施設は空港との親和性が高く、展示会などの開催により国内外から多くの人々の集客が見込まれ、空港利用者数の増加が期待でき、大きな経済効果を狙うことができると思う。また、市内には国際医療福祉大学医学部が開学し、その附属病院が

2020年に開院予定であり、今後は国際的な学会の開催が見込まれ、その受け皿となる会議場などの施設もニーズが高まると考える。我が国の社会経済情勢や成田空港を取り巻く環境を見据え、主体となって事業を行う民間事業者の誘致促進といった観点から検討を進め、市として行うことのできる支援などについて研究していく。

その他の質問

◆成田空港の機能強化に伴う移転による農業問題

オリンピック・パラリンピックに向けて感染症対策を

鳥海直樹議員

**問** 風疹や麻疹は、空気感染する可能性が高いため、多くの外国の方が入国する成田市は、他自治体より早く予防接種等の感染症対策を行う必要があるのではないか。

**答** 感染症のまん延を防ぐには、まず空港などでの水際対策が重要であり、成田空港では入国者に対するサーモグラフィによる体温測定や問診を実施している。成田市の体制としては、多くの市民に影響を与える大規模感染症が発生した場合、成田市大規模感染症危機管理マニュアルと成田市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、速やかに対策本部を設置し、情報の収集や提供に努め、感染の拡大防止対策を実施するとしている。また、国ではオリンピック・パラリンピック開催による感染症発症リスクの増加を踏まえ、過去に風疹の予防接種を公費で受ける機会がなく、抗体保有率が低い40歳から57歳の男性<sup>(注3)</sup>に対し、市町村における定期予防接種を実施することとした。

その他の質問

- ◆風疹の抗体検査・予防接種への考えは
- ◆地震ハザードマップの市民の認識度は
- ◆微動探査による地盤調査を

(注3)対象者…生年月日が昭和37年4月2日から昭和54年4月1日

火災発生により生じるさまざまな事態への対応は

石渡孝春議員

**問** 平成25年から、119番通報は、ちば消防共同指令センターでの受け付けを開始したが、以前と比べて消防車等の現場到着時間への影響はあるのか。また、水利の良くない現場において、水槽付消防ポンプ自動車であれば消火活動が直ちに行えると思うが、配備と活用状況は。

**答** 共同運用開始前の平成24年中に発生した火災現場への到着時間の平均は12分30秒で、平成30年中の現場への到着時間の平均は12分33秒だったため、到着時間への影響はないと考える。また、水槽付消防ポンプ自動車は、三里塚消防署空港分署を除く全ての消防署に配備しており、基本的に水槽付消防ポンプ自動車が先行して出動し、出火建物等の間近に停車後、積載水にて消防活動を行っている。



水槽付消防ポンプ自動車(飯岡分署)

その他の質問

- ◆消防指令業務の共同運用によるメリットは
- ◆火災現場の焼け跡処理
- ◆商工業の振興

## 外国人との共生

9

油田  
清  
議員



**問** 成田市では、外国人労働者は6,163人で前年比31.2%増と急増し、外国人を雇う事業所数も975カ所で前年比19.6%増となっている。これからさらに外国人労働者が増えると予想されるが、外国籍市民増加の分析と今後の予測は。また、外国人労働者を雇用している事業所数、労働法令に違反し監督指導を受けた事業所数を把握しているのか。

**答** 成田市に住む外国人は、平成30年末日で5,723人で、人口の4.3%を占め、増加傾向にある。相談体制の整備、医療・保健・福祉サービスの提供環境の整備、災害発生時の情報発信、支援等の充実、児童生徒の教育等の充実など、外国人と共生するための指針の策定を含めて検討していく。また、外国人労働者を雇用する事業所数は、ハローワーク成田管内の外国人雇用状況届け出によると、平成30年10月末で975カ所である。監督指導を受けた事業所数は、平成29年の外国人実習生の実習実施者に対する監督指導等の状況によると、全国で5,966件の監督指導を実施し、4,226件で労働基準関係法令違反が認められている。

## 給食費の無料化を

10

荒川さくら  
議員



**問** 2016年度から、成田市は小中学校の給食費を大幅に値上げした。しかし、2018年7月文部科学省の調査では、506の自治体で給食費へ公費を投入し、学校給食費無料化への道が急速に進んでいる。千葉県内では、5町で無料化、市川市など11市町で一部補助を実施している。憲法26条は義務教育を無償とし、学校給食の普及充実と食育の推進は、教育の一つとして重要な役割を果たしている。子育て支援に加え、地元野菜、有機野菜を入れていくなど、給食の質の向上と安全のためにも、給食費への公費投入は必要ではないか。

**答** 学校給食を提供するための経費のうち、施設費用や調理委託料、光熱水費などは市が負担し、養育すべき児童生徒が食べる食材費分は、保護者が負担している。給食費は、これ以上の公費負担とすることは難しいものと考えている。

### その他の質問

- ◆危険なブロック塀撤去費用への補助制度の創設を
- ◆国民健康保険の市民負担軽減を
- ◆新市場施設使用料の値上げ中止を

11

## 4期目への意気込みと新年度予算編成の重点施策は

平良清忠  
議員

**問** 市長就任4期目に向けての意気込みと、新年度の予算編成に当たり、重点的に取り組む施策について伺う。

**答** 4期目に当たり、引き続き市民ニーズを的確に捉えた施策を実践し、心新たに未来を見据えた次世代に誇れるまちづくりに全力で取り組む所存である。そこで、平成31年度当初予算の編成に当たり、「空港の更なる機能強化と新たなまちづくり」「スポーツツーリズムと観光立市の推進」「新たな輸出拠点の整備と地域経済の活性化」「安心して子どもを産み、子育てができる環境づくり」「住み慣れた地域で安心し

て暮らせる福祉の充実」「未来を担う子どもを<sup>はぐく</sup>む教育環境の整備」「安全・安心で住みよいまちづくり」の7つの重点施策を中心に、限られた財源を効率的に配分し、一般会計で606億円の予算を編成した。

### その他の質問

- ◆新生成田市場の収支シミュレーションは
- ◆改正健康増進法についての取り組み状況は
- ◆災害時における避難所の環境整備を



# 12 吉倉周辺地区の新たなまちづくりの方向性は

神崎 勝議員



**問** 吉倉地先の鉄道構想駅から畑ヶ田地区で建設が進む国際医療福祉大学付属病院までの周辺地区において吉倉地区周辺まちづくり基本調査を実施しているが、土地利用や交通軸など、どのようなまちづくりを検討しているのか。またその整備手法は。

**答** 新たな都市基盤整備における交通拠点として構想駅の実現を図り、構想駅周辺には定住人口を確保するための住居系・商業系の土地利用を、付属病院側には国内外へのアクセスの優位性を生かせる医療関連産業などによる業務系の土地利用を目指している。また、整備

手法については、構想駅周辺は市街化区域に編入し、組合施行による土地区画整理事業を想定しており、付属病院側は構想駅周辺と同じ手法のほか、市街化調整区域における地区計画による土地区画整理事業や民間開発誘導型の開発行為などを想定している。

### その他の質問

- ◆成田空港のさらなる機能強化
- ◆地域共生社会を実現するには

# 青果仲卸売場の使用料が600円から移転後1,400円に

# 13

**問** 新市場における青果仲卸売場の使用料が、現在の600円から移転後は1,400円へと大幅な引き上げとなる。中核市である船橋市場の施設使用料が、1平方メートル当たり950円から990円であり、比較すると成田市は高いと思うが、見解を伺う。

較して特に高額であるとは判断しておらず、仲卸業者それぞれが新市場の機能に合った経営戦略を立てることで、売り上げ高の増加や収益の向上につながるものと考えている。



現在の公設卸売市場

**答** 船橋市場をはじめ千葉県内他市場の状況は、施設整備後35年から50年程度経過し、施設の老朽化が進んでいる中で、成田市より高額な使用料設定をしている市場もある。徹底した衛生管理やコールドチェーンなど、最新の機能を備えた新市場の使用料が、他市場と比

### その他の質問

- ◆児童ホームの現状とトワイライトスクール<sup>(注4)</sup>導入の検討は
- ◆市民の健康増進を図る目的での温水プール施設の計画は
- ◆空港機能強化に伴う騒音地域住民の生活環境と地域振興



鬼澤雅弘議員

(注4)トワイライトスクール…名古屋市の事業で、放課後等に学校施設を活用して、学年の異なる友達と自由に遊んだり、地域の大人と交流することで自主性や社会性などを育む事業。

# 14 SNSを活用した情報発信の取り組みは

一山貴志議員



**問** 近年、SNSを活用して情報を発信する自治体が多く、熊本市では、スマートフォンアプリのLINE株式会社と連携協定を締結し、熊本地震の経験からLINEを活用した情報発信を行っている。成田市におけるSNSを活用した情報発信の取り組みについて伺う。

**答** 行政情報や災害時の情報等を発信するLINEサービスの1つとしてLINE@<sup>(注5)</sup>があり、情報提供を希望した利用者に対して一斉に発信することができ、費用をかけずに運用することが可能である。LINE@をはじめとするSNSについては、若い世代に市政にもっと興味

を持ってもらうための有効な手段であり、情報を即時に届けることができるメリットもあることから、成田市においても先進事例などを参考に、その活用について調査研究していきたい。



### その他の質問

- ◆電話de詐欺の被害状況は
- ◆詐欺対策の取り組みは
- ◆情報発信の現状は

(注5)LINE@…ビジネス向けのLINEアカウントであり、ユーザーに向けて一斉にメッセージを送信できる。

# 15 医療産業集積と感染症研究に関連するバイオ施設

会津素子  
議員



**問** 成田市は2018年に医療産業集積調査を行い、加えて国際医療福祉大学は病原体を扱う感染症国際研究センターの開設を目指している。裁判所は、ひとたび病原体等が外部に漏出するような事態が発生すれば、最悪の場合には回復が事実上極めて困難な甚大な被害が惹起される危険性があるという判断を示している。感染症国際研究センターがつくられる際、扱う病原体、どのような研究が行われるのか、安全教育など、施設の詳細について市民に情報を公開してほしいが、見解は。

**答** 感染症国際研究センターは、感染症の診断、研究を行い、海外から持ち込まれる感染症に対し、国内での拡散を防ぐ初動体制を築くとともに、地域の医療機関等に対し、国内外の感染症の情報提供や感染症対策の啓蒙活動を行うものと聞いている。施設の詳細について、市民が不安を抱かないように、国際医療福祉大学に研究内容や安全管理に対する適切な情報の提供を求めている。

**その他の質問**

- ◆外国籍住民との多文化共生
- ◆玉造給食センターの再整備におけるPPP・PFIの導入

# 飛行時間拡大は撤回し、住民のくらしと健康を守って

16

**問** A滑走路の飛行制限緩和は、現行の23時を午前0時まで拡大する方針である。静かに眠れる時間がたった4時間半というのは、常識外れで非人間的な計画ではないか。騒音下住民の願いは、飛行時間は午前6時から午後11時までという開港当初の約束を守ってもらうことだ。飛行時間拡大は、騒音下住民の健康に関わる重大問題だが、夜間騒音の健康影響調査実施についての見解は。

協力したいが、一方、騒音地域には、さまざまな思いがあることは認識しており、騒音地域の方々の生活環境の一層の改善に向け、関係機関と協議していきたい。健康影響調査の実施については、四者協議会の確認書で、A滑走路の夜間飛行制限の変更に当たり健康影響調査を含む生活環境への影響調査を実施するとされ、継続性の観点からも前回同様の方法が望ましい。調査対象の全戸化や対象年齢の引き下げも働きかけ、しっかりと検証するよう求めている。

**答** A滑走路の夜間飛行制限変更の必要性や考えは理解しており、訪日外国人旅行者の増加など、国を挙げた取り組みにも積極的に

**その他の質問**

- ◆原発ゼロ基本法案の実現でエネルギー政策の転換を

鵜澤  
治  
議員



# 17 子育て支援の取り組みについて

飯島  
照明  
議員



**問** 児童ホームの管理と運営について、支援員の人数や資格等については自治体が独自に基準を設けることが可能になるが、成田市における現在の取り組みは。また、幼児教育の無償化への対応についても伺う。

児童が過ごす環境に配慮した施設整備を進めていく。幼児教育・保育の無償化については、国は10月に予定される消費税率の引き上げに伴い実施するとしているが、制度の詳細は示されていないので、国の動向を注視し適切に対応していく。



**答** 市内全ての小学校区において、児童ホームを利用できる環境を整え、児童の増加に対応した増設も併せて実施してきた。児童数の増減の状況を見極めながら、児童ホームの増設や小学校の余裕教室の活用により待機児童の解消を図るとともに、老朽化した児童ホームの増改築工事と専用施設の建設を計画的に推進し、

**その他の質問**

- ◆スポーツツーリズム推進戦略の進捗状況
- ◆京成成田駅参道口周辺の整備

# 18 子どもたちのゲーム、スマートフォンとの接し方の指導

村嶋照等  
議員



**問** 小さい子がゲームに夢中な姿を目にし、健康に害はないのかとの思いがある。2017年度の調査では、全国で約93万人の中学生に病的なネット依存の疑いがあり、2012年度の1.8倍とのことである。世界でも23億人がゲームを楽しみ、4千万人から7千万人に依存症の可能性があり、多岐にわたる弊害が指摘される。スマートフォンは、SNSでのいじめや、ながら運転の危険性も指摘されるが、位置情報等便利な点もある。小中学生のスマートフォンやゲームとの接し方の指導について伺う。

**答** 市内各学校の生徒指導担当等が集まる研修会で対策を講じるよう指示し、情報モラル教室の開催を推奨して多くの学校が危機感を持ち積極的に取り組んでいる。ほかにも、千葉県県民生活・文化課のネットパトロールによる事例の有効活用、家庭教育学級講座でのスマホ・ケータイ安全教室や情報モラル教室の開催、思春期子育て講座などの取り組みをしている。スマートフォン所持者の低年齢化が進んでいることから、さらに詳細な調査が必要だと考え、小中学生の所持率をはじめ利用実態の状況を把握し、学校と家庭が連携して情報モラル教育を推進できるよう努めていく。

# 災害時の液体ミルクの備蓄とダンボールベッドの活用 19

**問** 2016年4月に起きた熊本地震や2018年7月の西日本豪雨では、電気・ガスなどのライフラインが寸断する中、液体ミルクが活用され、災害時の物資として需要が高まっている。公明党は、液体ミルクの災害用備蓄品としての普及を目指し、強力に推進してきた。また、被災された高齢者からの要望が多かったダンボールベッドの活用は好評であり、必要と考える。そこで、液体ミルクの備蓄とダンボールベッドの活用について見解を伺う。

そのまま飲めるため、災害時の備えとして注目されている。今後、導入事例などを参考に調査・研究をしていく。また、ダンボールベッドの活用は、大規模な災害発生後の長期化する避難生活においては、大変有効であることから、今後、取扱事業者との協定締結に向けて検討していく。



防災倉庫内の災害用備蓄品

大倉富重雄  
議員



**答** 乳児用の液体ミルクは、粉ミルクのようにお湯で溶かす必要がなく、封を切れば

**その他の質問**

- ◆マイ・タイムライン(非難行動計画)の啓発
- ◆外国人相談など多文化共生推進計画の策定
- ◆ビブリオバトル<sup>(注6)</sup>など子ども読書活動の推進

(注6)ビブリオバトル…面白いと思う本を紹介し合い、どちらの本が読みたくなったのか投票して勝敗を決めるもの。

## 「みんなのなりた」はパソコンやスマートフォンでもご覧いただけます

### 電子ブックで読む

成田市議会のホームページでバックナンバーを公開しています。電子ブック版とPDF版がありますので、パソコンやスマートフォンでご覧ください。

<https://www.city.narita.chiba.jp/gikai/index0413.html>



議会だよりQRコード

### 「ちいき本棚」で読む

#### パソコンで読む場合

「ちいき本棚」を検索するか  
<https://cccc.backshelf.jp/>にアクセスしてください。

#### スマートフォンで読む場合

アプリ「Side Books」をインストールし、本棚切り替えで「ちいき本棚」を選択してください。



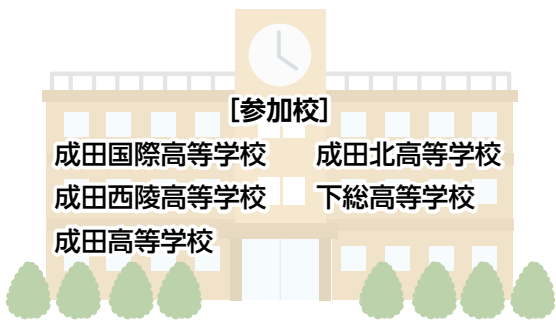
マチイロQRコード

### アプリ「マチイロ」で読む マチイロ

スマートフォンアプリ「マチイロ」で登録をいただくと発行日に通知が来ますので、読み忘れることがなくなります。登録はこちらのQRコードからお願いします。

政治への関心  
若者の意見

# 高校生との意見交換会を開催



【参加校】

成田国際高等学校 成田北高等学校  
成田西陵高等学校 下総高等学校  
成田高等学校



高校生が政治や行政への理解と関心を高めるとともに、市議会が高校生の考えや意見を聴く機会をつくることを目的に、3月25日(月)に市内の高校に通う生徒と市議会議員との意見交換会を開催しました。

緊張の表情で始まりましたが、○×クイズや議会棟の見学を行う中で緊張もほぐれ、ディスカッションではお菓子を食べながら、和やかな雰囲気の中で行われました。

14:00 議場入場

自己紹介

○×クイズ

14:40

議長室・図書資料室 ほか



議会棟見学

15:00 ディスカッション

16:00

閉会



- 議員** 18歳になったら投票に行きますか？  
**高校生** 大事なことなので投票に行きます。  
**高校生** 投票に行きたいが、よく分からないまま投票したくないので、議論や政策を発信してほしい。
- 高校生** 議員さんって、普段は何をしているのですか？  
**議員** 議会は年に4回あり、それぞれ約1カ月間開催しています。議会が終わると報告会の開催や報告紙を作成して配布し、そして次の議会の準備をしています。そのほかにも、地域のイベントへの参加や市民からの要望を聞き、その調査をしています。
- 議員** 将来の夢はありますか？  
**高校生** 医者になって成田で働きたいので、国際医療福祉大学を目指して頑張っています。  
**高校生** 英語の勉強を生かして、外国と日本との橋渡し役となるような仕事をしたいです。

## 議員へのメッセージ

意見交換会終了後、アンケートを通して高校生から議員に向けたメッセージをもらいました。



● 選挙権を得る18歳も間近となり、政治を自分のこととしてしっかり考えることのできる良い機会となりました。

● このような機会をもっと設けてくれると嬉しい。

● 議会のイメージが180度変わりました！これからは、議会にも関心を持ちたいと思うので、議員の皆さんも強い信念を持って頑張ってください！

● 成田市のため、市民のために小さなことでも、今より良くなるように議論して頑張ってください。



詳しくは市議会HP  
でご覧ください

# 平成30年度の行政視察

各委員会では、他の自治体等の先進的な施策や取り組みを調査するため行政視察を実施しました。  
行政視察報告書は、市議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

## 総務常任委員会 (6月27日～29日)

仙台市：地域防災リーダー(SBL)  
一関市：移住・定住施策  
盛岡市：行政評価の取り組み、指定管理者制度の第三者評価

## 教育民生常任委員会 (6月25日～27日)

横手市：学力向上への取り組み  
酒田市：ニューボラの取り組み、子育て世代包括支援センター  
天童市：ピンクリボン推進事業

## 経済環境常任委員会 (6月25日～27日)

函館市：観光施策、ごみの資源化・減量化  
苫小牧市：ごみの減量化

## 建設水道常任委員会 (7月31日～8月1日)

熊本市：立地適正化計画の取り組み  
久留米市：空き家対策、空き家バンク

## 空港対策特別委員会 (10月2日～4日)

中部国際空港／県営名古屋空港／伊丹空港  
：LCCを含めた国内空港の連携、騒音対策、地域振興策、フライトオブドリームズ、県営空港の取り組み、伊丹空港の改修

## 議会運営委員会 (1月10日～11日)

四日市市／米原市：議会運営



総務常任委員会



教育民生常任委員会



経済環境常任委員会



建設水道常任委員会

## コーヒータイム



皆さん、この10連休いかがお過ごしですか。まだやっと半分、残りの休日もぜひ有効に使ってください。さて、今日5月1日から新元号「令和」がスタートですね。新しい天皇陛下も本日即位され、いよいよ新時代の始まりです。初めて経験する慶事(服喪のない)です。国民こぞって心からお祝い申し上げます。約30年に及んだ平成時代、我が国は大きな災害を幾つも経験しました。良い思い出ばかりでない人も大勢いると思います。でも戦争の無い時代でした。今日から始まる「令和」も、またその次の時代も、未来永劫<sup>えいごう</sup>戦争のない平和な世の中にしていきたいでしょう。

広報広聴委員 石渡孝春

「成田議会だより」についてのお問い合わせは、議会事務局へ。

〒286-8585 成田市花崎町760  
TEL 0476 (20) 1570 FAX 0476 (24) 0336

成田市議会

検索